



りすぐみだより

2歳児 りす組 No.3



令和6年10月30日(水)

田島わくわく保育園

担任:都築・石塚(結)

佐々木・長谷

木々の葉が少しずつ変わり始め、秋の訪れも目で見て分かるようになってきました。日中は夏を思わせるような暑い日もありますが、朝晩は涼しくなり、寒暖差が大きいこの季節は体調を崩しやすいですね。りす組も鼻水や咳が出ているお友達がたくさんいますが、それでも元気いっぱい!!「今日は晴れてるから、お外行ける?」と朝から楽しみにしている姿も見られます。体調に十分気をつけながら、秋ならではの遊びをたくさん楽しんでいきたいと思えます。

子ども達と一緒に過ごす中で、可愛らしい姿やエピソードがたくさんあります。今回はほっこりするエピソードとクスツと笑ってしまうエピソードを2つご紹介したいと思います。

① ある日のトイレで…

トイレで排泄を済ませ、出て来ようとしていた3人の女の子達。会話を聞いていると、Uちゃんが「ありがとう。Yちゃん、ありがとね、」としきりにお礼を言っていました。「何だろう?」と黙って聞いていると「お水止めてくれて、ありがとう。Aちゃん、良かったね!」と言っているのです。そこで「Aちゃんが手を洗った際、水を止め忘れていたのをYちゃんが止めてくれたんだ!」と理解しました。「お水を止めてくれたYちゃんも素敵だし、ありがとうって言えるUちゃんも素敵だね。Aちゃん、2人に優しくしてもらえて嬉しいね。」と保育者が声を掛けると、3人ともニコリ😊嬉しそうに仲良くおやつを食べに向かうのでした。…“友達に優しくしよう”という気持ちが育っているな～と感じられる、ほっこりエピソードでした♥

② ある給食の場面で…

最近のりす組の子ども達の中で「僕(私)のお家に来てもいいよ!」という台詞が小さなブームに。誰かがお友達や保育者に声を掛けると次々に誘い合戦が始まるのですが、ある日の給食時、お友達が言い始めると、あちこちで「お家に来てもいいよ!」の声が…。そして「先生!先生も〇〇のお家に来てもいいよ!」と誘ってくれ「ありがとう。」と笑顔で答えると、もう一度「先生!」と呼ぶ声が…。「ん?」とお友達の方を見ると「ママがいない時に来てね!」と予想外の言葉が!向かいに座っていた女の子もそれを聞き「先生が来るとパパびっくりしちゃうから、パパがいない時なら来てもいいよ!」と…。“なるほど!”と納得しつつ、子ども達なりに色々考えているんだな～と感じ、思わずクスツと笑ってしまいました😊

これからも子ども達の何気ない言葉一つ一つを大切にしながら関わっていききたいと思います。

お家の人と一緒にリトミック楽しかったね♥



僕、このお寿司がいいな〜♪



毎日給食の前、お昼寝の前、帰りの会で絵本の読み聞かせを楽しんでいる子ども達。今年の作品展はそんな中でも子ども達の大好きな「ばけばけばけばけ ばけたくん」と「みんなのおすしやさん」という絵本から作品を作ることになりました。“お父さん・お母さんに見てもらいたい!”そんな気持ちで毎日製作に取り組んでいます。いろいろな物をつまみ食いして変身したばけたくんや好きなお寿司、食べたいお寿司を自分で選び、絵の具や粘土で表現した作品は、世界に一つだけの素敵な作品に仕上がりそうな予感です💎11月9日(土)をお楽しみに〜♪当日お待ちしております。